

2019年8月28日

お客様各位

株式会社 Imperva Japan

**Cloud Web Application Firewall（旧：Incapsula）をご契約いただいている一部のお客様の情報が外部より閲覧可能であった件に関するお詫びとご報告**

謹啓 貴社ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

この度、弊社 Cloud Web Application Firewall（旧：Incapsula）（以下、Cloud WAF）において以下事象発生の可能性が認められました。

お客様および関係者の皆様に多大なるご心配とご迷惑をおかけいたしますこと、深くお詫び申し上げます。

本件につきまして、下記のとおりご報告申し上げます。

敬具

記

**1. 本事象の内容**

2019年8月20日（米国太平洋時間）に外部より弊社の Cloud WAF をご契約いただいている一部のお客様の情報が外部より閲覧可能であるという報告を受けました。

現在、詳細は調査中ではございますが、対象範囲は以下の情報となります。

- ・メールアドレス
- ・ソルトおよび暗号化されたパスワード
- ・API Key
- ・お客様が登録された証明書（Custom SSL Certificate）

## 2. 本事象の影響範囲

現時点で確認ができている本事象の影響範囲は以下のとおりです。

- ✓ 2017年9月15日までに弊社 Cloud WAF をご契約いただいたお客様

なお、WAF Gateway（旧：SecureSphere）など弊社のその他製品及びサービスをご利用いただいているお客様への影響はございません。

## 3. 本事象の原因

現在調査中につき、原因の詳細が判明いたしましたら改めてご報告申し上げます。

## 4. Cloud WAF をご利用いただいているお客様へのご依頼

影響範囲に関わらず、Cloud WAF をご契約いただいているお客様には以下のご対応を推奨いたします。

- ・ Cloud WAF 管理 Web GUI（MY）のログインパスワード変更  
MY URL : <https://my.incapsula.com/admin/login>
- ・ 2要素認証の有効化 / シングルサインオンの利用（SSO）
- ・ API Key のリセット
- ・ 新しい Custom SSL Certificate の発行/登録

## 5. 今後の対応について

Cloud WAF 製品開発、情報セキュリティ、運用、サポートの各分野の関連メンバーにより組織された特別調査チームにより 24 時間体制で調査を継続しております。また、外部のフォレンジック専門会社とも協力し適切な機関への報告も行っております。

今後、調査結果の進捗に応じて改めてご報告いたします。

以上